



THE ROTARY CLUB OF HIROSHIMA-RYOHOKU

広島陵北ロータリークラブ

- The Weekly Report -

～クラブのテーマ～

こころゆたかなロータリアン

～本年度会長方針～

原点に還って、奉仕を実践しよう。



第1130回例会 2014年8月27日 No.1099号

■ 会長時間



会長 渡部 邦昭

去る19日夜半から20日にかけて、広島市安佐南区緑井地区、山本地区、八木地区ならびに安佐北区可部地区を襲いました局地的豪雨による土砂災害により、70名を超える犠牲者を出してしまいました。亡くなられた方々に対して、心よりお悔やみを申し上げます。

さて、本日は、2710地区金子克也ガバナーの公式訪問の日です。2710地区ガバナー金子克也様、随員幹事藪田佑一様、ガバナー補佐高原宏之様、補佐幹事栗屋充博様、ようこそ来訪いただきました。心から感謝いたしておりますとともに、クラブを代表して心より歓迎いたします。さて、金子ガバナーは、今年度の目標として、「ロータリーをよく学び、ロータリーを楽しもう」ということを掲げておられます。私も、この目標には全く同感です。私が昨年度、会長エレクトの地区研修会などに出させていただき、先輩ロータリアンの方々のお話を聞くにつけ、また、勉強するにつけ、今国際ロータリーは、難しい分岐点にあるように思われます。会員増強が叫ばれているのは、危機意識の裏返しであるようにも感じられます。そこで、私は、今年度のクラブテーマとして、「ロータリーの原点を学びなおそう」ということを繰り返しお話しさせて頂いております。また、「ロータリーを楽しもう」ということについては、賀谷幹事に担当してもらっておりますので、会員の皆様のご協力をお願いします。また、本日の例会に引き続き、高原ガバナー補佐の司会で、クラブフォーラムを行いますので、日頃、ロータリーについて思っていること、わからないこと等について、折角の機会ですので、遠慮なく質問などしていただきたいと思っています。また、この後の卓話については、貴重な役立つお話をいただければと思いますので、ご清聴をお願いいたします。

今回の例会(9月3日)

新入会員歓迎夜間例会

次回の例会(9月10日)

創立24周年記念夜間例会

出席報告 (例会運営委員会)

8月27日(水)出席者

| | | | |
|------|-----|-----|----|
| 会員総数 | 56名 | ご来賓 | 4名 |
| 出席会員 | 43名 | ご来客 | 2名 |
| 欠席会員 | 13名 | ゲスト | 0名 |

幹事報告(賀谷幹事)

■BOX配布物

・ガバナー公式訪問の冊子を配布しております。本日の次第・席次などを掲載しております。ご確認ください。

■例会変更

・広島西南RC「創立28周年記念夜間例会」
【とき】9月9日(火) 18:30～ [※同日変更]
【ところ】 ANAクラウンプラザホテル

■お知らせ

・本日例会終了後13:40よりガバナー公式訪問前のクラブ協議会を「安芸の間」にて開催いたします。理事・役員・入会3年未満の方はご出席ください。次第・席次などを全員に配布しておりますので、ご確認ください。
・来週は新入会員歓迎夜間例会となっております。お間違えのないようお願い致します。

【例会】 毎週水曜日(12:30～13:30) / リーガロイヤルホテル広島(広島市中区基町6-78) / 082-502-1121

【会長】渡部 邦昭 【事務所】広島市中区基町6-78 リーガロイヤルホテル広島13F 【TEL】082-221-4894
【幹事】賀谷 俊幸 【ホームページ】http://www.ryohoku-rc.jp/ 【FAX】082-221-4870

2014-2015年度 RI第2710地区 ガバナー公式訪問(1/2)

国際ロータリー第2710地区 ガバナー

金子 克也 様

今年度のRIテーマは「ロータリーに輝きを」。強調事項は、(1)クラブの強化とロータリーの認知度向上、(2)会員数130万人の達成、(3)ポリオの撲滅です。優先項目は昨年度と同じく、クラブサポートの強化、会員増強、人道的奉仕の充実、公共イメージの向上。ゲイリー・ホエン会長は、世界34,000を超えるクラブが各地域で行えば、世界に大きな影響を与えてロータリーを輝かすことに大いに貢献するのではないかと、これら3つの達成を強く願っておられます。

RI会長の方針を受けて、私のガバナー信条は「奉仕を学び、ロータリーを楽しもう」としました。重点項目は、(1)職業奉仕の学習と実践を行って真のロータリアン育成に努める。(2)会員増強は各クラブ純増1名以上を必ず達成。(3)積極的に奉仕活動を行う。(4)国際アワーという時間を作り、国際奉仕の良さを楽しむ。(5)東日本大震災被災地への継続的な援助。(6)ロータリーデーへの参加・協力を行う。これらの事を達成して、この1年間ロータリー活動に励んで下さることを願っています。具体的な目標としては、会員増強を必ず1名以上は達成し、RI会長賞の3部門(会員増強・奉仕活動・ロータリーの公共イメージのアップ)に挑戦しましょう。ロータリー財団への支援のお願いですが、ポリオプラスへの寄付は1人15ドル以上、年次基金寄付は1人150ドル以上。恒久基金はクラブでベネファクターを1名以上お願いします。ロータリーカードへの協力。それから米山記念奨学会への支援は、1人16,000円以上、RI人頭分担金1人54ドル。地区関係負担金は1人25,700円をよろしくお願いします。



RI会長の「ロータリーデー」の目的は、地域の人々に楽しみながらロータリーのことを理解してもらい、関心を高めて入会への意欲を沸かせる催し物をしましょうということです。この目的に沿う内容であれば、何でも有りなので頑張ってください。私の所属する福山南ロータリーの10周年記念誌に記載された45年前の催しを紹介いたします。昭和44年、中学生・高校生など25歳未満の青年男女による演劇やコーラス、アメリカの留学生を交えての座談会、彫刻・絵画・書道の展示発表などを行いました。約2千名の来場者全員に記念品として、クラーク博士の有名なフレーズ「少年よ、大志を抱け。金銭あるいは個人的権力に対する大志ではない。名声と呼ばれるはかないものに対する大志でもない。人間として成すべきことの全てを達成することに對し、大志を抱け」と全文を書き込んだ真鍮の銅版を贈りました。博士のこの精神は、ロータリーの理念とも一致して参加者に深い感銘を与えました。「若人と語る会」という見出しで地元新聞に掲載され、ロータリーの大きな宣伝に役立ち、9名も新入会員を迎えることができました。この楽しい集いは、ホエン会長の推奨する「ロータリーデー」の1つの原型とも考えられます。各クラブがこういう経験を積み重ねていくと、ロータリーの認知度も上がって会員が増加し、クラブ強化もできます。開かれたロータリーを掲げて、皆さんの地域で独自の「ロータリーデー」を開催し、成果を挙げられることを願っています。

次に地区重点方針の補足説明。本年度は「職業奉仕」に重点を置いたプログラムの立案と実行を。職業奉仕の学習による人作り、クラブ作りを強くお願いしております。職業奉仕を分かりやすく言えば、有料の職業行為の中に職務の道徳的水準を高め、品位あるものする行為を行いましょうということです。職業を通じて社会に役立つための方策とは一まず職業奉仕について学習する場を作り、しっかり学習して自分なりの説明ができるようになること。そして実例を見聞することです。例えば、会員の職場職種での成功例とか困ったことなどを発表し合い、討論をするといいいアイデアが浮かんできます。職業奉仕の理念をベースに本業をしっかり行い、利益と直接的には結びつかない行為をも追加して行う。これを長年継続していけば、必ず自分の職業を榮えさせる基になり、社会奉仕や国際奉仕へと向かい、日本経済あるいは世界経済への貢献にも繋がるでしょう。ロータリーにはこのように優れた機能がありますので、これを皆さんで育てて大いに利用して下さることを願っています。

もう一つ、会員の意欲向上とリーダーシップの育成について。本年度の国際協議会では、「リーダーになりましょう」「アイデアを交換しましょう」「積極的な行動」-3つのスローガンが掲げられていました。リーダーの条件として大切なことは、話す能力、書く能力、学ぶこと、法令順守、行動力、危機管理能力、説得力の養成。話す場合はゆっくりはっきり、会場の大きさなども考えて、自分の声を自分の耳で確かめながら話しましょう。世界で活躍するためには、外国語のマスターも必要。学ぶことは、全ての事に興味を持って挑戦的に学習し、アイデアを得て、経験を積みながらアイデアを豊かなものしていく。法令順守は指導者にとって特に重視すべきことです。行動することも大事で、失敗を恐れてはいけません、危険な事は避けるべきです。古来より我が国には、おもてなし、譲り合い、助け合いの精神と高い技術力が備わっています。若い人がリーダーの特質を会得し、日本の美德と高い技術力に支えられて、世界に貢献する時代が必ず到来するものと確信しています。クラブの例会では、若い会員がスピーチする機会を増やし、あらゆることに挑戦していくよう心掛けて下さい。クラブも会員個人もリーダーシップの育成に努めましょう。

2014-2015年度 RI第2710地区 ガバナー公式訪問(2/2)

個人の連携の上に立つ組織は、個人を強化すれば組織の強化に繋がります、ロータリーも然り。会員一人一人を強化すれば必ずロータリーが強化され、RIが強化されます。グッドロータリアンを育てることが1つの課題であります。一人一人が叡智、厚情、強い意思を体得し、真のロータリアンを目指して下さい。そうすれば友愛の精神に満ち、同胞意識の強いクラブになりましょう。そのようなロータリークラブは、思わず近づきたくなるような温かい輝きを放つでしょう。自分の出来ることから行動を起こし、内なる奉仕への情熱に火を付けましょう。一つ一つの灯火が繋がって線となり、やがて大きな炎となるでしょう。多くの研修で得た知識と経験と仲間のロータリアンの協力を得て、全員が一致協力し喜々として奉仕の実践に邁進すれば、ロータリーを煌々と輝かせることも可能です。地区とクラブが協力し、価値ある楽しいロータリーライフの1年にしましょう。頑張ってください。



フォーラム

例会終了後、金子ガバナー、藪田随行幹事、高原ガバナー補佐、栗屋ガバナー補佐幹事をお迎えして、フォーラムを開催しました。各理事、委員長の方から忌憚のない意見が出され、有意義な時間になりました。



広島豪雨災害被害状況の報告

広島陵北ロータリークラブ 副会長です。安佐南区人口約24万人、呉市と同じくらいで、25学区あります。安佐南区社会福祉協議会の副会長、祇園学区社会福祉協議会の会長をしています。8月20日は、午前1時30分～4時(特に3時30分)のカミナリ豪雨は、死者72名、不明4名で、土石流、崖崩れ112箇所です。安佐南区の山本、緑井、梅林、八木、安佐北区の可部、三入が大きな被害です。8月27日(木) 避難指示 1875世帯、4629人。避難勧告 安佐南区18,260世帯 44,251人。安佐北区 45,031世帯 105,880人。消防、警察、自衛隊、地域の人、行政、たくさんの方が救助活動中です。ロータリーの奉仕の精神で、安佐南区、安佐北区の災害の協力をしています。皆様のご協力を感謝申し上げます。宜しくお願いします。



.....SMILE BOX

鈴木大次郎 会員

先週の例会は、大災害にて道路が通れず、欠席いたしました。おかげさまで、我が家は全く無事でした。店に少量の泥が入った位ですみました。町内には、手の付かない場所が多くありますので、皆様あたたかくお見守り下さい。

菅泰晶 会員

7/20に腓骨を骨折し、入院していましたが、先週無事退院いたしました。当面の間、松葉杖になり、ご迷惑をおかけしますが、宜しくお願い致します。

国際ロータリー第271地区 グループ6 ガバナー補佐 高原宏之 様

本日の金子ガバナーとともに、クラブ訪問を楽しみにして参りました。

国際ロータリー第271地区グループ6 ガバナー 金子克也 様

ご出宝をいただきました。

| | | | |
|-----|---------|----|----------|
| 当日計 | 20,000円 | 累計 | 234,000円 |
|-----|---------|----|----------|